



長門市観光コンベンション協会

秋のウォーキングを楽しみませんか

現在、ながとを楽しむ体験プログラム「ナガトリップ」では、まち歩き・ウォーキングのプログラムが充実しています。秋はウォーキングに最適な季節です。これから暑さも少しずつ和らいでいくので、この機会にゆっくりとウォーキングを楽しみながら長門の魅力を感じてみませんか。詳しくは右のQRコードからご覧ください。

(一社) 長門市観光コンベンション協会 ☎ 27-0074 Mail: info@nanavi.jp



- 1 仙崎「金子みすゞガイドウォーク」
時間：約75分 人数：1～10人
料金：ひとり2,000円
- 2 俵山「温泉堪能ランチツアー」
時間：2時間30分 人数：2～5人
料金：ひとり3,300円
- 3 仙崎「古地図ウォーク」
時間：2時間 人数：3～10人
料金：ひとり500円
- 4 通「くじら文化通り史跡めぐり」
時間：1時間30分 人数：5人～
料金：ひとり1,000円



道の駅センザキッチン

長門ゆずきちの出荷が始まりました

市民の食卓にはおなじみの長門ゆずきちの出荷が始まっています。さわやかな香りとまろやかな酸味が特徴で、焼き魚や肉料理、焼酎に搾っても一段と美味しくお召し上がりいただけます。

またセンザキッチンでは、長門ゆずきちを使った加工品も多数販売しています。おすすめは「長門ゆずきち柚子こしょう」。やきとりをはじめとする肉料理、お鍋やパスタと使い方は多様です。また今年の新商品「長門ゆずきちジェラート」は、食べやすくマイルドな味わいの緑カップ、酸っぱいけどクセになる青カップの2種類をご用意しています。ぜひご賞味ください。



道の駅センザキッチン ☎ 27-0300



生涯「健幸」で元気に暮らせるまちを目指して

～がん検診を受けましょう！～

現在、日本人の2人に1人はがんにかかり、4人に1人ががんで亡くなっており、がんは死因の第1位となっています。

がんの5年生存率は、乳がんの場合、早期に発見されると95%以上ですが、症状が進んだ状態で発見されると40%以下になります。

がんは、初期の場合自覚症状がない事が多く、定期的に検診を受けて早期に発見することが重要です。

現在、市が実施しているがん検診は2年に1回の胃がん・乳がん・子宮がん検診、1年に1回の肺がん・大腸がん検診です。

死亡数の多い胃・肺・大腸は検診を行っていますので、今年度まだ受診されていない人はぜひ受診しましょう。

参照：平成30年長門市部別がん死亡状況

- 1位、胃 (17%)
- 2位、肺・気管支 (15%)
- 3位、大腸 (13%) (がん死亡総数 161人)

定期検診で早期の発見を！

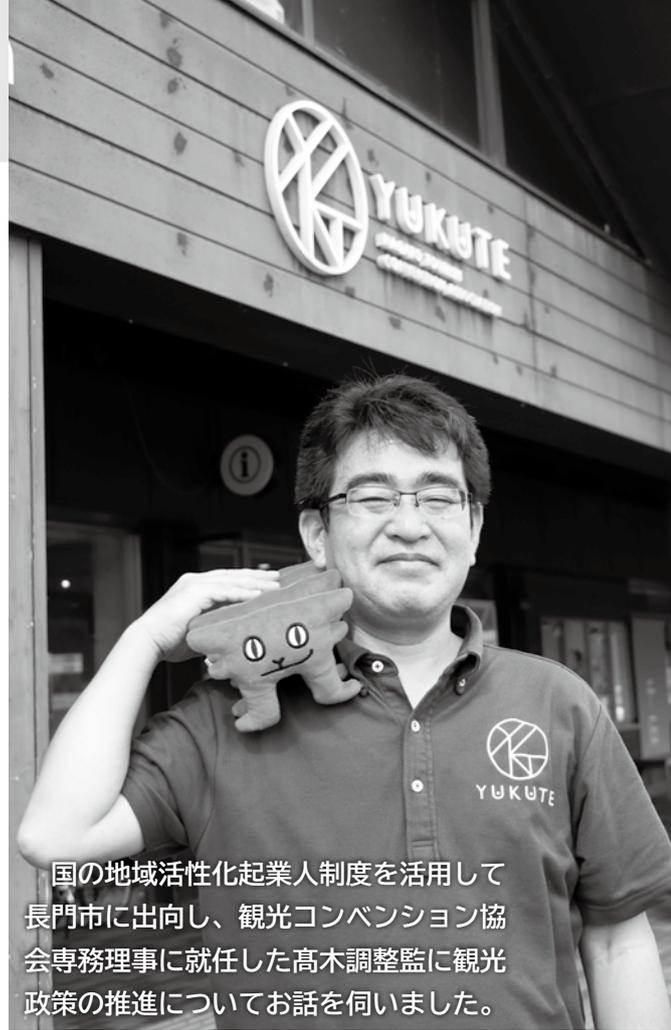


長門市保健センター ☎ 23-1133

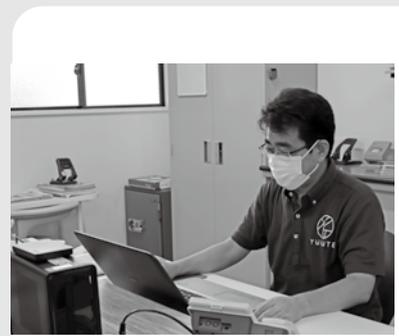
長門の人
09

長門市経済観光部調整監
株式会社JTBから出向

高木 賢二さん
たかぎ けんじ



国の地域活性化起業人制度を活用して長門市に出向し、観光コンベンション協会専務理事に就任した高木調整監に観光政策の推進についてお話を伺いました。



▲コンベンション協会に常駐



▲「ななび」で情報を発信中

高木調整監 JTBでは団体旅行のセールスや添乗、管理職として営業管理を主に担当してきました。山口支店にも4年間在籍していたこともあり、長門市のイメージは多少持っていました。

観光コンベンション協会は、これまで行ってきたお客様を送り出す「発営業」とは異なり、受入態勢の整備や地域の活性化が主な業務となります。初めての業務も多く多少不安もありましたが、自治体への出向は新鮮で、前向きに毎日を過ごしています。

協会では着地型旅行商品の開発やブラッシュアップ、ワーケーションや情報発信に関わっています。数カ月勤務して長門市観光コンベンション協会の印象は、かなり多くのことを手がけていますし、やろうとしていると感じました。長門市観

光基本計画においても多くの部分を実施者として担い、着実にひとつずつ進めていると思います。長門市観光サイト「ななび」では、新しい情報を常に発信しているなど頑張っている印象を受けました。

一方で課題も多く、例えば体験プログラムの「ナガトリップ」を企画する場合に、事業として年間実施が可能な商品が少ないことが大きな課題です。事業として成立させるには、体験プログラム自体が利益を生むことが必要だと思っています。

長門市にいかに来てもらい、関係性を持っていただくか。着地型旅行商品を充実させて、市内のホテルや旅館に連泊し長く滞在していただくことを目指しています。また、個人的には食べるのが大好きなので、「長門市に行ったらこれが食べたい」というものを開発することも目標のひとつです。

長門市市民憲章
③ 夢 かたりあう、
伸びゆくまちをつくります

長門市広報 知っちょこ

No. 255 2021年(令和3年)9月号
発行 長門市役所
〒759-4192 山口県長門市東深川1339-2
TEL 0837-22-2111(代)
編集 企画総務部企画政策課シティセールス推進班
TEL 0837-23-1117 FAX 0837-22-5358

「今宵、長門ゆずきちをいただきますにまいります」これは私が俄山の家族に送ったメッセージです。▼長門ゆずきちのシーズンは到来しました。畑に実ったゆずきちを収穫。揚げ物にかけたりサラダにのせたり、お鍋に使ったり、お水やお酒に入れたり、とても美味しくいただいています。▼しかし、よくよく考えてみると、無意識に「怪盗の予告状」のようなメッセージを送ってしまうとは・・・私もまだまだのようです。▼常日頃から表現力を磨き、これからも分かりやすい広報紙を目指して頑張っていきたいと思えます。

編集後記

